

インジェクションホルダーのパッキンとステンレスカラーについて

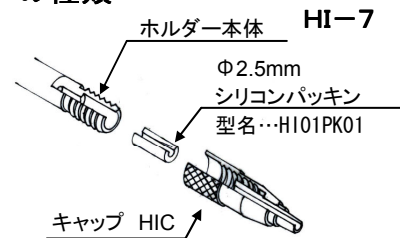
弊社製のインジェクションホルダーは、気密性を高めるためにシリコンパッキンを使用しています。シリコンパッキンは磨耗するため、ピペットが止まらなくなった時や、リークがある時などにはシリコンパッキンを交換する必要があります。今回のニュースは、インジェクションホルダーとパッキンの組み合わせについてご案内します。また、インジェクションホルダーの先端部分、ガラス管を締め付ける部分をステンレスカラーといいますが、この部分は紛失しやすいので、その場合についてもご案内します。

※IM-9A/B/Cの全ての製品、もしくはIM-6, IM-5A/B, IM-6-2の2000年以降の販売製品には **HI-7** が付属されています。

■インジェクションホルダーの構成と、利用しているシリコンパッキンの種類

□ HI-7

基本的にはΦ2.5mmのシリコンパッキンと、ステンレスカラーを利用した汎用システムです。キャップを外してガラスピペットをセットするときに、ステンレスカラーを落としてなくしてしまうケースが増えたため、キャップとステンレスカラーを一体化した「HIC」を採用しました。

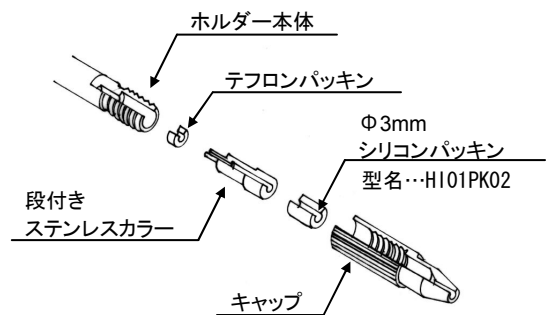


□ HI-6

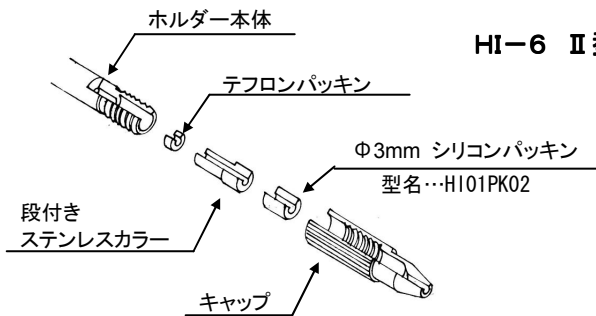
初期のI型はΦ3mmシリコンパッキンを利用し、ガラスピペットが本体奥までいかないように、2段構造の段付きステンレスカラーを採用しました。本体とステンレスカラーの間のパッキンにはテフロンパッキンを使っています。中期のII型は、I型でガラスピペットが奥までいかないことが不評であったため、2段構造をやめた突抜きのステンレスカラーに変更しました。後期のIII型はΦ2.5mmシリコンパッキンと、ステンレスカラーを利用した、汎用システムです。

*すべての型で先端部分を「HIC」に交換することが出来ます。
紛失された際には「HIC」をご利用下さい。

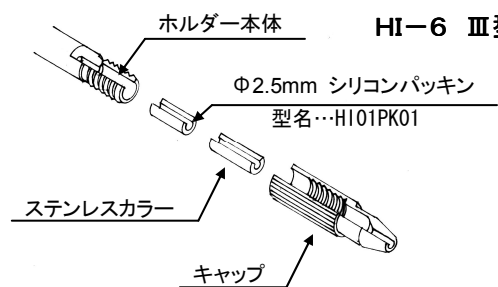
HI-6 I型



HI-6 II型



HI-6 III型



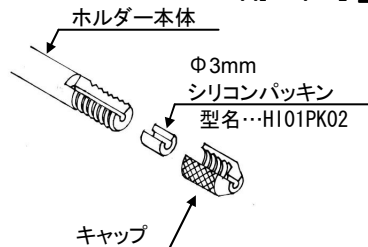
□ HI-4

初期のI型はΦ3mmシリコンパッキンのみのもっとも簡単なものでした。

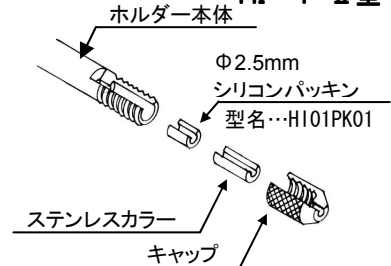
後期のII型はΦ2.5mmシリコンパッキンと、ステンレスカラーを利用した、汎用システムとなっています。

*II型のみ「HIC」に交換可能です。

HI-4 I型



HI-4 II型



*各シリコンパッキン・HICの値段はお気軽にお問い合わせ下さい。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。

ナリシゲウェブサイト

URL: <http://www.narishige.co.jp/>